



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月8日

上場会社名 株式会社ハピネット 上場取引所 東  
コード番号 7552 URL <https://www.happinet.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎本 誠一  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 石丸 裕之 (TEL) 03-3847-0410  
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	82,299	33.4	2,180	89.9	2,338	76.8	1,459	76.9
2023年3月期第1四半期	61,680	4.0	1,148	△2.8	1,322	△1.1	825	△1.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,094百万円(135.5%) 2023年3月期第1四半期 889百万円(17.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 65.76	円 銭 64.46
2023年3月期第1四半期	37.43	36.46

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 101,774	百万円 46,408	% 45.2
2023年3月期	94,275	45,213	47.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 46,006百万円 2023年3月期 44,693百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 65.00
2024年3月期	—				
2024年3月期(予想)		25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期の第2四半期末及び期末配当金の予想値につきましては、当社の利益配分に関する基本方針に基づき安定的な配当を記載しております。2024年3月期の期末配当金につきましては利益配分に関する基本方針に基づき、別途検討いたします。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	145,000	3.3	3,100	△5.4	3,200	△8.5	2,000	△11.3	90.29
通期	310,000	0.9	6,000	2.7	6,200	0.1	3,700	3.9	167.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	24,050,000株	2023年3月期	24,050,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,751,322株	2023年3月期	1,861,322株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	22,202,822株	2023年3月期1Q	22,048,121株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」及び「株式給付信託(BBT)」に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有している当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、2023年8月8日に当社ウェブサイトに掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの関連業界におきましては、商業施設などの人流はコロナ禍から緩やかに回復しているものの、少子化や消費者ニーズの多様化、エンタテインメントのデジタル化が進み、先行きが不透明な状況で推移しております。

このような状況の中、当社グループの経営成績につきましては、玩具事業やビデオゲーム事業が好調に推移したことにより、売上高、利益面ともに前年同期を大幅に上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は822億9千9百万円(前年同期比33.4%増)、営業利益は21億8千万円(同89.9%増)、経常利益は23億3千8百万円(同76.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億5千9百万円(同76.9%増)となりました。

なお、2023年6月20日付で当社は持分法適用関連会社であった株式会社プロッコリーの株式を公開買付けにより追加取得し、同社は当社の子会社となりましたが、2023年8月31日をみなし取得日としているため、当第1四半期連結累計期間においては連結の範囲に含めておりません。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①玩具事業

玩具事業につきましては、BANDAI SPIRITSの「一番くじ」をはじめとしたくじ商品や「ポケモンカードゲーム」などのトレーディングカードが引き続き好調に推移したほか、「ガンダムシリーズ」のプラモデルなど、ホビー商品の販売が拡大し、売上高、利益面ともに前年同期を大幅に上回りました。

この結果、売上高は341億6千9百万円(前年同期比34.4%増)、セグメント利益は13億9千8百万円(同113.5%増)となりました。

#### ②映像音楽事業

映像音楽事業につきましては、King & Princeのベストアルバム「Mr.5」やSnow Manのアルバム「i DO ME」などが牽引し、音楽パッケージの新譜の販売が好調に推移したことや、当社出資映像作品の配信プラットフォームへの販売が伸ばしたことにより、売上高は前年同期を上回りました。利益面につきましても、適正在庫の維持に努めたことによる在庫評価損失の減少により、前年同期を大幅に上回りました。

この結果、売上高は177億1千万円(前年同期比7.3%増)、セグメント利益は2億8千万円(同170.7%増)となりました。

#### ③ビデオゲーム事業

ビデオゲーム事業につきましては、「Nintendo Switch」や「PlayStation5」のハードの売上が好調に推移していることに加え、「ゼルダの伝説 ティアーズ オブ ザ キングダム」や「ファイナルファンタジーXVI」などのヒット商品があったことにより、売上高、利益面ともに前年同期を大幅に上回りました。

この結果、売上高は211億8千1百万円(前年同期比64.7%増)、セグメント利益は4億3千5百万円(同172.4%増)となりました。

#### ④アミューズメント事業

アミューズメント事業につきましては、当社運営のカプセル玩具ショップ「ガシャココ」の出店拡大に加え、カプセル玩具市場が引き続き好調に推移していることにより、売上高は前年同期を大幅に上回りました。利益面につきましては、新規ロケーションの開拓や自社ショップの出店に係る初期費用の発生により、前年同期を下回りました。なお、「ガシャココ」は2023年6月末日時点で86店舗を出店しております。

この結果、売上高は92億3千8百万円(前年同期比33.9%増)、セグメント利益は3億8千9百万円(同27.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ74億9千8百万円増加し、1,017億7千4百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加74億7千3百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ63億3百万円増加し、553億6千5百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加81億8百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ11億9千5百万円増加し、464億8百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金の増加14億5千9百万円、剰余金の配当による利益剰余金の減少9億1千万円及びその他有価証券評価差額金の増加6億2千6百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,874	19,399
受取手形及び売掛金	33,555	41,028
電子記録債権	4,091	3,720
棚卸資産	7,480	9,313
その他	4,874	5,191
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	77,872	78,650
固定資産		
有形固定資産	1,207	1,240
無形固定資産	1,796	1,750
投資その他の資産		
投資有価証券	8,364	15,527
その他	5,054	4,625
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	13,398	20,132
固定資産合計	16,402	23,123
資産合計	94,275	101,774
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,594	41,703
未払法人税等	1,042	422
賞与引当金	227	385
その他	9,107	7,562
流動負債合計	43,971	50,073
固定負債		
株式給付引当金	236	240
役員株式給付引当金	76	78
退職給付に係る負債	3,409	3,461
その他	1,367	1,509
固定負債合計	5,090	5,291
負債合計	49,061	55,365
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,751	2,751
資本剰余金	3,322	3,353
利益剰余金	38,087	38,637
自己株式	△1,974	△1,876
株主資本合計	42,187	42,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,511	3,138
繰延ヘッジ損益	△4	3
その他の包括利益累計額合計	2,506	3,141
新株予約権	519	402
純資産合計	45,213	46,408
負債純資産合計	94,275	101,774

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	61,680	82,299
売上原価	54,712	73,441
売上総利益	6,967	8,858
販売費及び一般管理費	5,819	6,677
営業利益	1,148	2,180
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	124	115
その他	67	53
営業外収益合計	191	168
営業外費用		
支払利息	0	0
持分法による投資損失	17	11
その他	0	0
営業外費用合計	17	11
経常利益	1,322	2,338
特別利益		
会員権売却益	1	-
特別利益合計	1	-
特別損失		
固定資産除却損	0	2
特別損失合計	0	2
税金等調整前四半期純利益	1,323	2,335
法人税、住民税及び事業税	181	594
法人税等調整額	317	280
法人税等合計	498	875
四半期純利益	825	1,459
親会社株主に帰属する四半期純利益	825	1,459

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	825	1,459
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73	626
繰延ヘッジ損益	△8	7
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	64	634
四半期包括利益	889	2,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	889	2,094
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	玩具事業	映像音楽事業	ビデオ ゲーム事業	アミューズ メント事業	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	25,415	16,505	12,860	6,898	61,680	—	61,680
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	25,415	16,505	12,860	6,898	61,680	—	61,680
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	25,415	16,505	12,860	6,898	61,680	—	61,680
セグメント利益	655	103	160	533	1,452	△304	1,148

(注) 1. セグメント利益の調整額△304百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△304百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	玩具事業	映像音楽事業	ビデオ ゲーム事業	アミューズ メント事業	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	34,169	17,710	21,181	9,238	82,299	—	82,299
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	34,169	17,710	21,181	9,238	82,299	—	82,299
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	34,169	17,710	21,181	9,238	82,299	—	82,299
セグメント利益	1,398	280	435	389	2,504	△323	2,180

(注) 1. セグメント利益の調整額△323百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△323百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。